

# 地下街の耐震対策により、 地震時の被害軽減及び機能確保を図る

## 【対策】12 地下街の耐震性向上等に関する対策

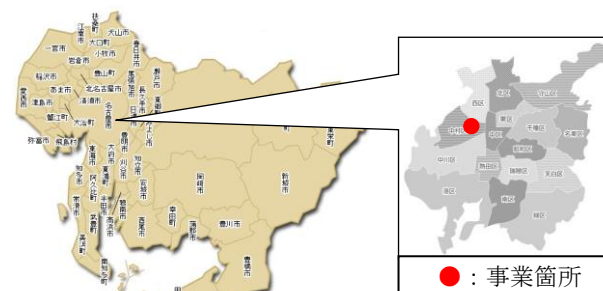
対策概要: 地下街の耐震対策・漏水対策により地震による地下街施設の被害を軽減するとともに、避難施設や防災施設整備により利用者等の安全な避難等のための適切な機能を確保する。

府省庁名: 国土交通省

## 【事例】地下街防災推進事業

- 実施主体: 株式会社ユニモール
- 実施場所: 愛知県名古屋市
- 事業概要: 昭和45年に開業したユニモール地下街は約5万人／日が訪れる重要な都市施設だが、設計時に耐震設計が行われておらず、地震発生時に天井落下に伴う被害が懸念されていたことから、天井の耐震補強を実施。
- 事業費: 約1.5億円  
(5か年加速化対策(加速化・深化分)約1.5億円)
- 効果: 天井内部における吊りボルトの増設及び落下防止ワイヤーの設置等を行い、**地震による非構造部材の落下に伴う被害※の軽減や歩行空間としての機能維持等**を図った。

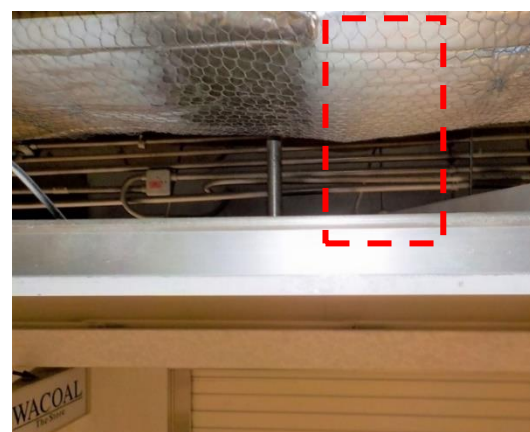
※ 東日本大震災等、過去の大地震では、吊り天井が落下する被害が数多く発生した。



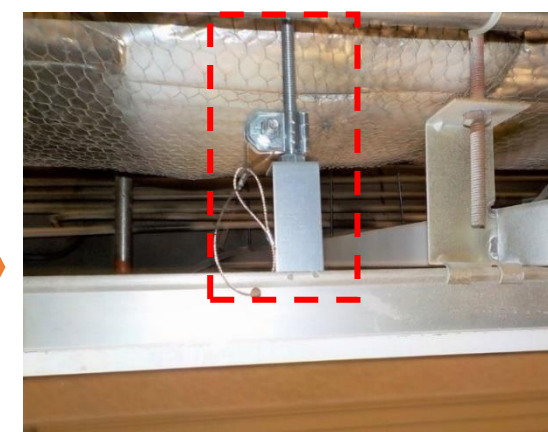
広域位置図



ユニモール地下街位置図



天井吊り材補強工事(施工前)



天井吊り材補強工事(施工後)